

フィールドでの撮影/取材における注意事項

【一般メディア・試合チーム・チーム関係者（大学新聞、大学関係者等）用】

2023年8月9日

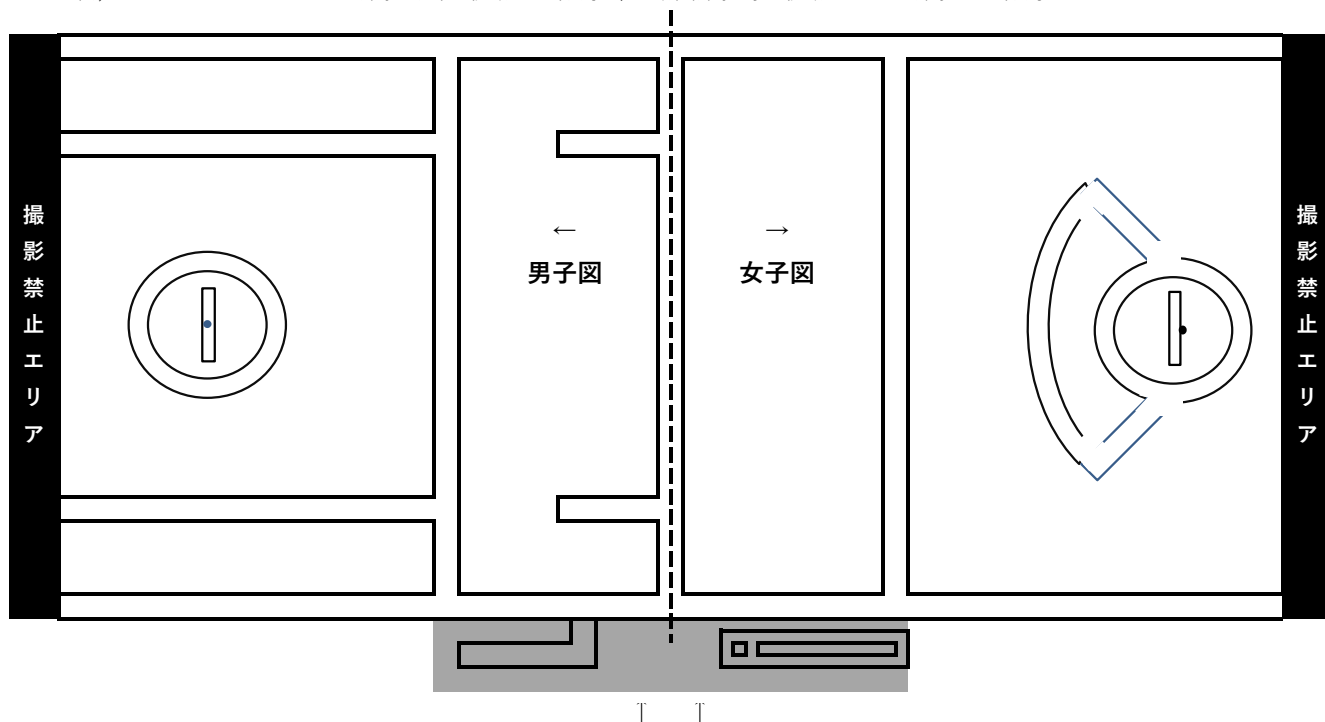
この度は弊協会の主催行事への撮影/取材申請ありがとうございます。
下記に取材当日の注意事項を記しますので、お読み頂き、お守り頂くようお願い致します。

■来場～撮影/取材開始まで

- 来場されましたら、最初に当日のゲームディレクター（会場責任者）を訪ねてください。
当日の施設内注意事項をご確認頂き、**ビブスを受取り、撮影中常に着用**ください。
- 機材や他貴重品管理はご自身で行うようお願いいたします。いかなる盗難においても弊協会では補償出来かねます。

■撮影/取材中

- 下記フィールド図を参照頂き、撮影禁止エリアでの撮影はご遠慮ください。
男女共通；**①ベンチエリア 及び オフィシャルエリア ②ゴール裏 ③大会名称のあるバナー・看板の前 ④（設置されている）スポンサー名称のあるバナー・看板の前**
※③④の看板がある場合、移動の際に前を横切らないでください。
※運営上、会場責任者の判断により撮影エリアを制限する場合があります。
- ラインより2m以上離れて**撮影ください。（会場によってはスタッフの指示に従ってください）
- サイドライン上のエンドラインより下は撮影禁止エリアとなります。
- ゴールラインより下ではシュートボールが飛んでくる事がございます。撮影の際は十分にお気を付けください。
ボールが当たった事に伴う怪我の補償は致しかねます。またボールパーソンの邪魔にならないようお気を付けください。
- 試合前のアップ時間に集合写真などの撮影でアップ時間が減少した場合でも、試合時間を遅らせる等の対応は行いません。
- フィールド内はヒール・革靴での入場はできません。運動靴などの準備をお願いします。
- 逆側サイドラインに、エンドラインを通り移動する場合、ハーフフィールドで攻撃が行われているエンドラインは通行できません。
- フィールド内では、**チームスタッフと混同する服装（チームTシャツなど）は着用しないでください。**（チーム関係者対象）
- フィールド内では、ベンチ登録をしているチームスタッフと一緒に行動はできません。
フィールド外でも「水汲み、その他のチームマネジメントのサポートをしている」と誤解されないようにしてください。（チーム関係者対象）
- 地面にお尻をついての撮影は瞬時に動くことができず危険なため行なえません。**
※**身体より小さな携帯椅子**をご持参いただくことを強く推奨します。
※会場によっては、運営側より芝養生用板を貸与され使用を求められることが有りますので、その際は従ってください。
- 試合展開に合わせて、移動することは試合の妨げになるため行なえません。移動はプレーが切れているときに行ってください。**
NG例）クリアライドにあわせて撮影場所を移動する行為 / 動画撮影時に移動しながら撮影する行為



↑ ↑
**オフィシャル/ベンチエリアも
試合中の撮影禁止**

■取材（撮影）終了後

- ゲームディレクターに声を掛けて頂き、ビブスを返却した後お帰りください。お忘れ物が無いようお気を付けください。
- 掲載紙/放映がある場合、発行/放映されましたら、見本紙/録画映像を弊協会へお送りください。

【送付先】 日本ラクロス協会 事務局 〒103-0011東京都中央区日本橋大伝馬町2-5石倉ビル1階 TEL.03-3666-2862